

(内示記者発表資料)

平成17年度 鉄道局関係予算内示要旨

16年12月20日
国土交通省鉄道局

問い合わせ先
03-5253-8111
内線 40-102
総務課企画官 一見

1. 鉄道局関係予算内示総括表

(単位:百万円)

事 項	前年度予算額 (A)	内 示 額 (B)	対前年度 倍 率 (B/A)	備 考
1. 公共事業関係費				
〔新幹線鉄道整備事業〕				
新幹線鉄道整備事業費補助	68,600	70,600	1.03	
〔都市・幹線鉄道整備事業等〕	48,760	45,896	0.94	
都市鉄道利便増進事業費補助	0	626		
地下高速鉄道整備事業費補助	37,748	32,688		
ニュータウン鉄道等整備事業費補助	3,626	3,792		
幹線鉄道等活性化事業費補助	1,394	1,092		
鉄道駅総合改善事業費補助	2,382	4,088		
地下駅火災対策施設整備事業費補助	3,000	3,000		
鉄道防災事業費補助	610	610		
公共事業 計	117,360	116,496	0.99	
2. その他				
戦傷病者等無賃乗車船等負担金	378	349		
鉄道技術開発費補助金	1,223	1,198		
整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	3,500	3,500		
鉄道軌道整備費等補助金	3,075	3,502		
交通施設バリアフリー化設備整備費補助金	3,500	3,170		
公共交通移動円滑化設備整備費補助金	345	110		
新線調査等補助金	572	556		
譲渡線建設費等利子補給金	743	743		
年金給付等特例業務補助金	65,000	65,000		
その他 計	78,336	78,128	1.00	
合 計	195,696	194,624	0.99	

2. 新規制度等

事 項	内 示
<p>1. 新幹線鉄道整備事業</p> <p>本年12月16日の政府・与党申合せに基づき、新たな区間の着工や既着工区間の完成の前倒しを行うことにより、整備新幹線の着実な整備を推進するとともに、開業効果の早期発現や利用者利便早期向上を図る。</p>	認める
<p>2. 都市鉄道の利便増進</p> <p>概成しつつあるネットワーク（既存ストック）を有効活用した都市鉄道の利便増進のため、利用者・地域ニーズの反映及び錯綜する利害の調整の仕組みを確立し、短絡線等の整備による速達性の向上及び周辺整備と一体的な駅整備を推進する。</p>	認める
<p>3. LRTシステムの整備</p> <p>環境にやさしく利用者本位の交通体系の構築に向け、まちづくりと連携し低床式車両その他LRTシステムの構築に不可欠な施設の整備を推進する。</p>	認める
<p>4. 地方鉄道の再生</p> <p>地方鉄道が地域の重要な交通機関として今後とも機能を果たし、地域の再生に寄与するため、再生計画に基づく鉄道施設等の整備について「鉄道軌道近代化設備整備費等補助（近代化補助）」制度の拡充等による重点的かつ効果的な支援を講じ、その推進を図る。</p>	認める
<p>5. 交通結節点整備の高度化</p> <p>(1) 都市開発と一体的に行う駅総合改善事業の推進</p> <p>自由通路や交通広場の整備とあわせて駅舎の改良やエレベーター、エスカレーターの設置等を行うことにより、円滑な歩行者動線の確保や駅内外のバリアフリー化等鉄道利用者や地域住民の利便性の向上をはかる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三日市町駅（南海電鉄）〔新規箇所〕 <p>(2) 鉄道とバスの乗継円滑化</p> <p>交通広場の整備と併せて、鉄道のホームの改良等を行うことにより、鉄道とバスとの乗継負担の軽減を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岩瀬浜駅（富山ライトレール）〔新規箇所〕 	認める
<p>6. 鉄道のテロ・災害対策に関する技術開発の推進</p> <p>鉄道のテロ・災害対策に資するための線路内等の不審物・障害物を検知するシステムの技術開発を推進する。</p>	認める

平成 17 年度鉄道関係予算主要事項の概要

(単位：百万円)

1. 魅力ある都市

17年度予算額 (前年度予算額)

- | | | |
|------------------------------------|--------|----------|
| (1) 都市鉄道の利便増進 | | |
| ・短絡線等の整備及び周辺整備と一体的な駅整備【新規】 | 626 | (0) |
| (2) 地下高速鉄道の整備 | | |
| ・公営事業者、第三セクター等が行う地下鉄の新線建設、大規模改良工事等 | 19,337 | (19,131) |
| ・過去分 | 13,351 | (18,617) |
| (3) ニュータウン鉄道等の整備 | | |
| ・ニュータウン鉄道及び空港アクセス鉄道の整備 | 3,792 | (3,626) |
| (4) 幹線鉄道の活性化(旅客線化) | | |
| ・第三セクターが行う貨物鉄道の旅客線化 | 518 | (518) |
| (5) 乗継の円滑化 | | |
| ・鉄道における乗継円滑化の推進等 | 214 | (197) |
| 富山ライトレール岩瀬浜駅【新規】 | | |
| (6) 鉄道駅の総合的な改善 | | |
| ・鉄道駅総合改善事業(都市開発と一体的に行う事業) | 2,142 | (1,099) |
| 南海電鉄三日市町駅【新規】 | | |
| (7) 地下駅火災対策の実施 | | |
| ・地下駅火災対策施設の緊急整備 | 3,000 | (3,000) |
| (8) 踏切道の改良 | | |
| ・踏切事故防止等のための踏切保安設備の整備 | 200 | (201) |

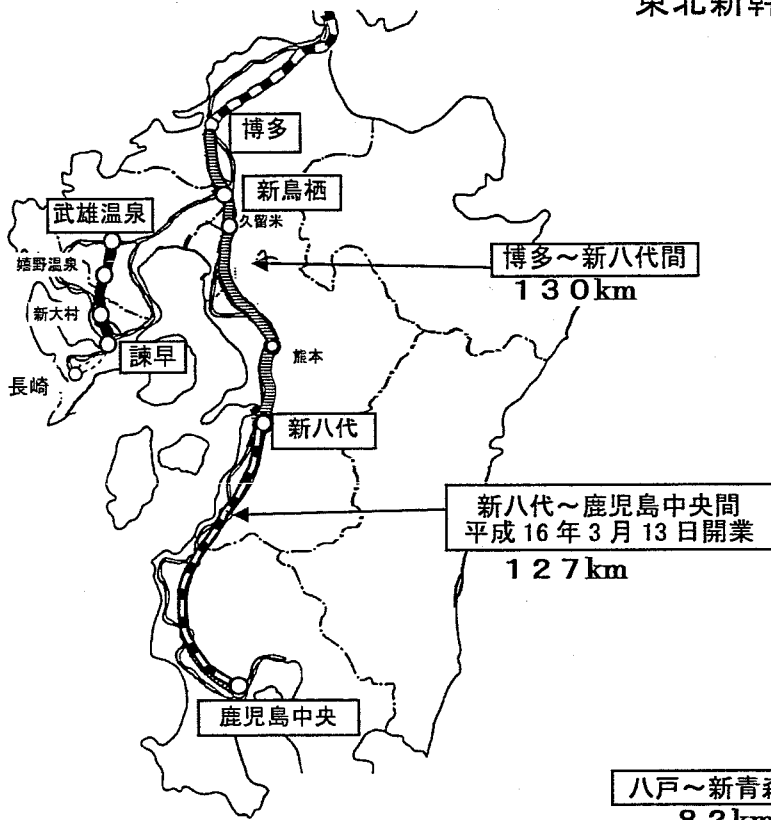
2. 個性と工夫に満ちた地域社会

- | | | |
|-----------------------------------|--------|----------|
| (1) 新幹線鉄道整備事業 | | |
| 事業費 2,195億円 | | |
| 公共事業関係費 | 70,600 | (68,600) |
| (2) 在来幹線鉄道的高速化 | | |
| ・幹線鉄道的高速化の推進 | 207 | (528) |
| (3) 整備新幹線建設推進高度化等事業 | 3,500 | (3,500) |
| (4) LRTシステムの整備 | | |
| ・低床式車両その他LRTシステムの構築に不可欠な施設の整備【新規】 | 685 | (0) |

	17年度予算額	(前年度予算額)
(5) 地方鉄道再生等		
・近代化設備整備等	2,512	(2,701)
再生プロジェクトの推進【拡充】		
<u>3. 公平で安心な高齢化社会・少子化対策</u>		
(1) 鉄道駅等におけるバリアフリー化の推進 (LRTシステム整備を含む[再掲])	8,312	(8,107)
(2) ICカード乗車券の共通化・相互利用化の促進	110	(120)
<u>4. 循環型社会の構築・地球環境問題への対応</u>		
貨物鉄道の整備	153	(151)
<u>5. 技術開発</u>		
(1) 超電導磁気浮上式鉄道 (リニアモーターカー)		
・リニア一般	723	(723)
・高温超電導	100	(100)
(2) 軌間可変電車 (フリーゲージトレイン)	3,500	(3,500)
	の内数	の内数
(3) その他一般	375	(400)
<u>6. 安全・安心の確保</u>		
(1) 地下駅火災対策の実施 [再掲]	3,000	(3,000)
(2) 鉄道防災事業		
・落石・なだれ対策等事業及び青函トンネル改修事業	610	(610)
(3) 鉄道災害復旧事業	68	(68)
<u>7. その他</u>		
(1) 年金給付等特例業務補助金	65,000	(65,000)
(2) 譲渡線建設費等利子補給金	743	(743)
(3) 新線調査費等	556	(572)

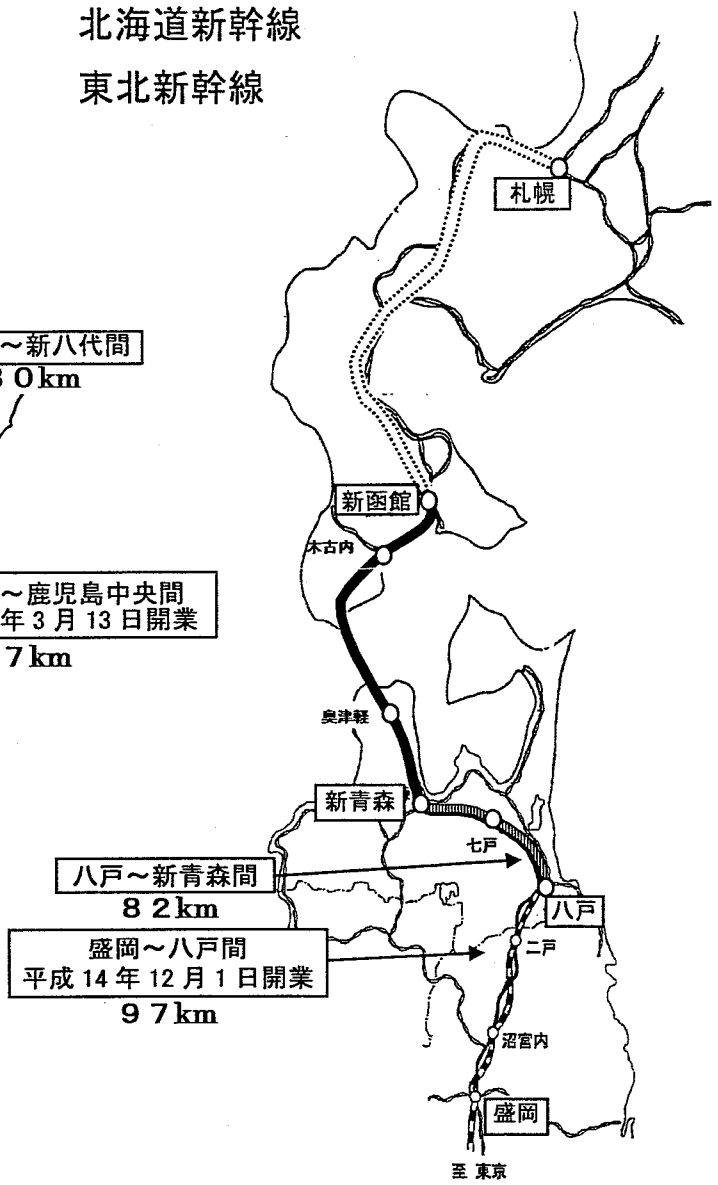
整備新幹線概要図

九州新幹線

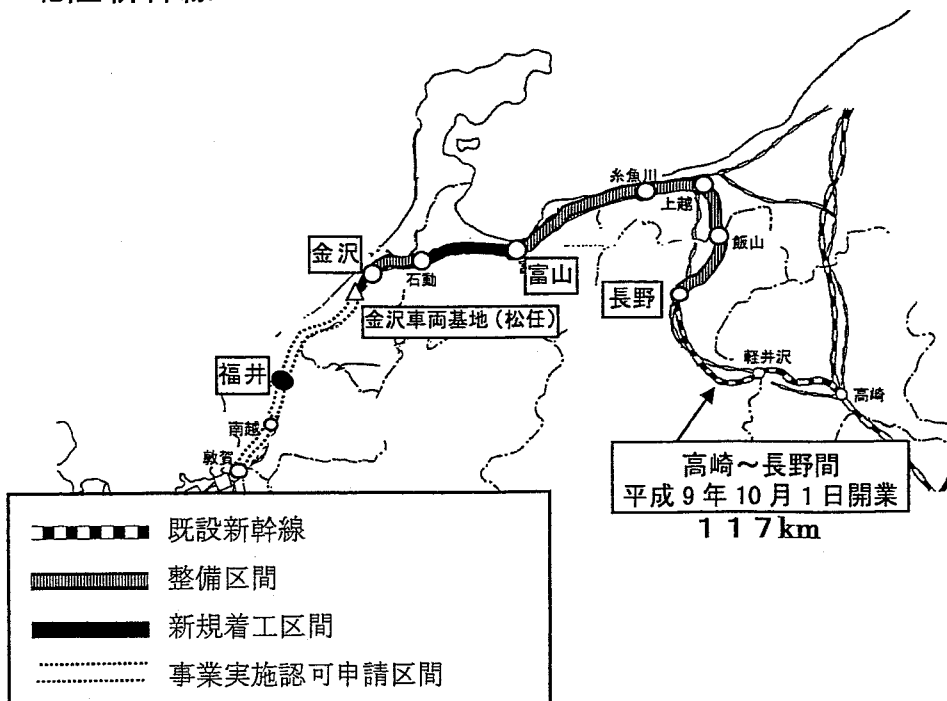


北海道新幹線

東北新幹線



北陸新幹線



都市鉄道利便増進事業費補助の概要

1. 補助の目的

都市鉄道の既存ストックを有効活用して速達性の向上及び駅施設の利用円滑化を図ることにより利用者の利便を増進し、もって活力ある都市活動及びゆとりのある都市生活の実現に寄与することを目的とする。

2. 対象地域

以下のいずれかの地域

- ・首都圏の既成市街地又は近郊整備地帯
- ・中部圏の都市整備区域
- ・近畿圏の既成都市区域又は近郊整備区域
- ・上記のほか、政令指定都市

3. 補助対象施設

都市鉄道等利便増進法（仮称）による国土交通大臣の認定を受けた計画に基づく以下の事業において整備される鉄道施設（附属施設を含む。）

- ・短絡線、相互直通施設又は追越施設の整備
- ・既設駅の改良

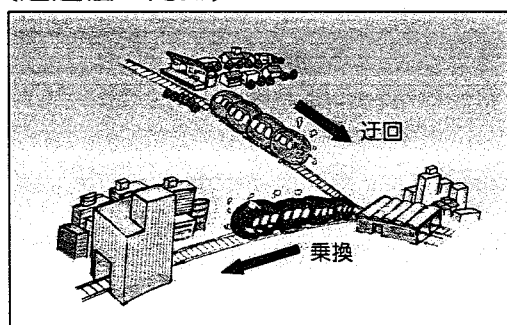
4. 補助対象事業者

第三セクター等公的主体（補助対象施設を整備する主体）

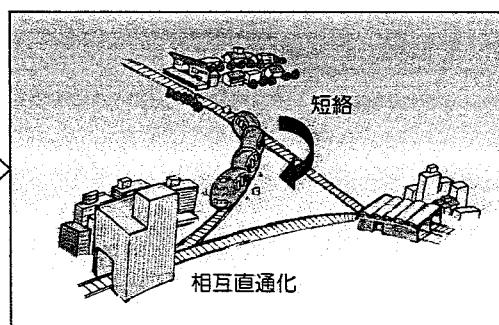
5. 補助率

補助対象経費の3分の1（地方公共団体と協調）

（速達性の向上）

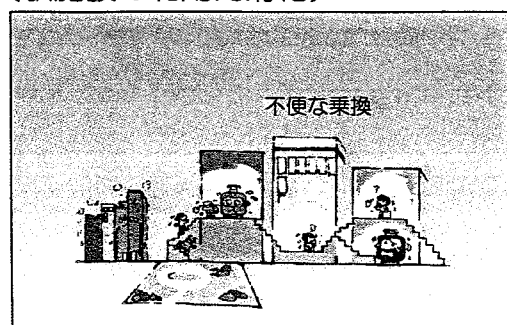


路線間の接続が不十分で、遠くの乗換駅へ迂回が必要

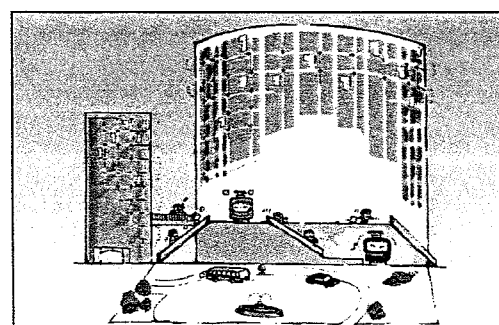


短絡線整備等により、速達性を向上

（駅施設の利用円滑化）



駅内外の一体性が不十分で、円滑な移動が困難



駅内外の一体的整備により、交通結節機能を高度化

相鉄・JR直通線の整備

1. 事業概要

相模鉄道本線（西谷駅付近）とJR東海道貨物線（横浜羽沢駅付近）との間を短絡する路線を整備し、神奈川県中央部と東京都心との間のアクセスの向上を図る。併せて、当該路線から乗り入れる列車の運行を確保するため、大崎駅付近短絡線を整備する。

2. 計画概要

(1) 整備区間

相模鉄道本線西谷駅付近～JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近 2.4 km（建設キロ）
JR横須賀線西大井駅付近～JR埼京線大崎駅付近 0.4 km（建設キロ）

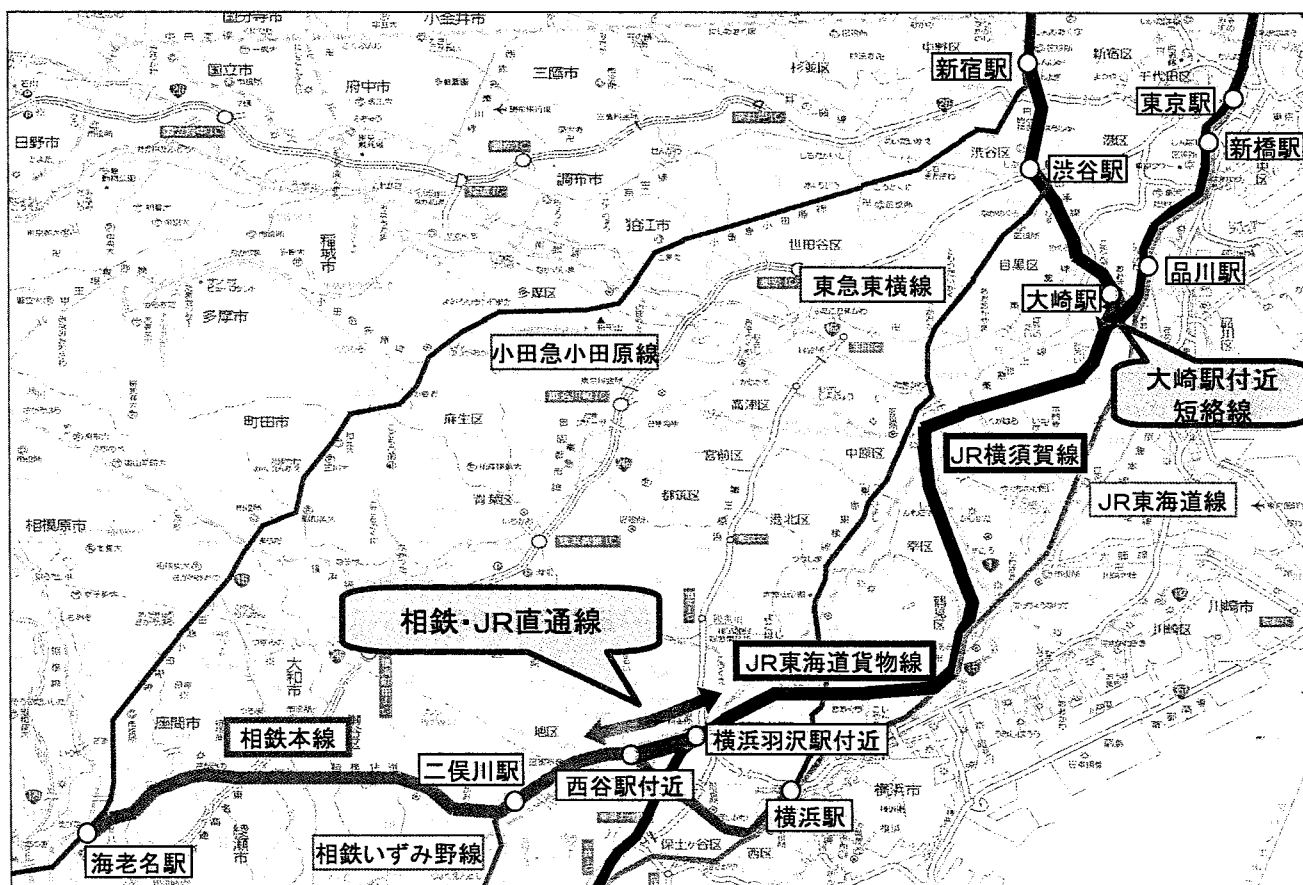
(2) 概算事業費

680億円（相鉄・JR直通線のみ。大崎駅付近短絡線は未定）

(3) 整備期間

平成17年度～平成22年度

(注) 大崎駅付近短絡線については、JR東日本において整備を行う。



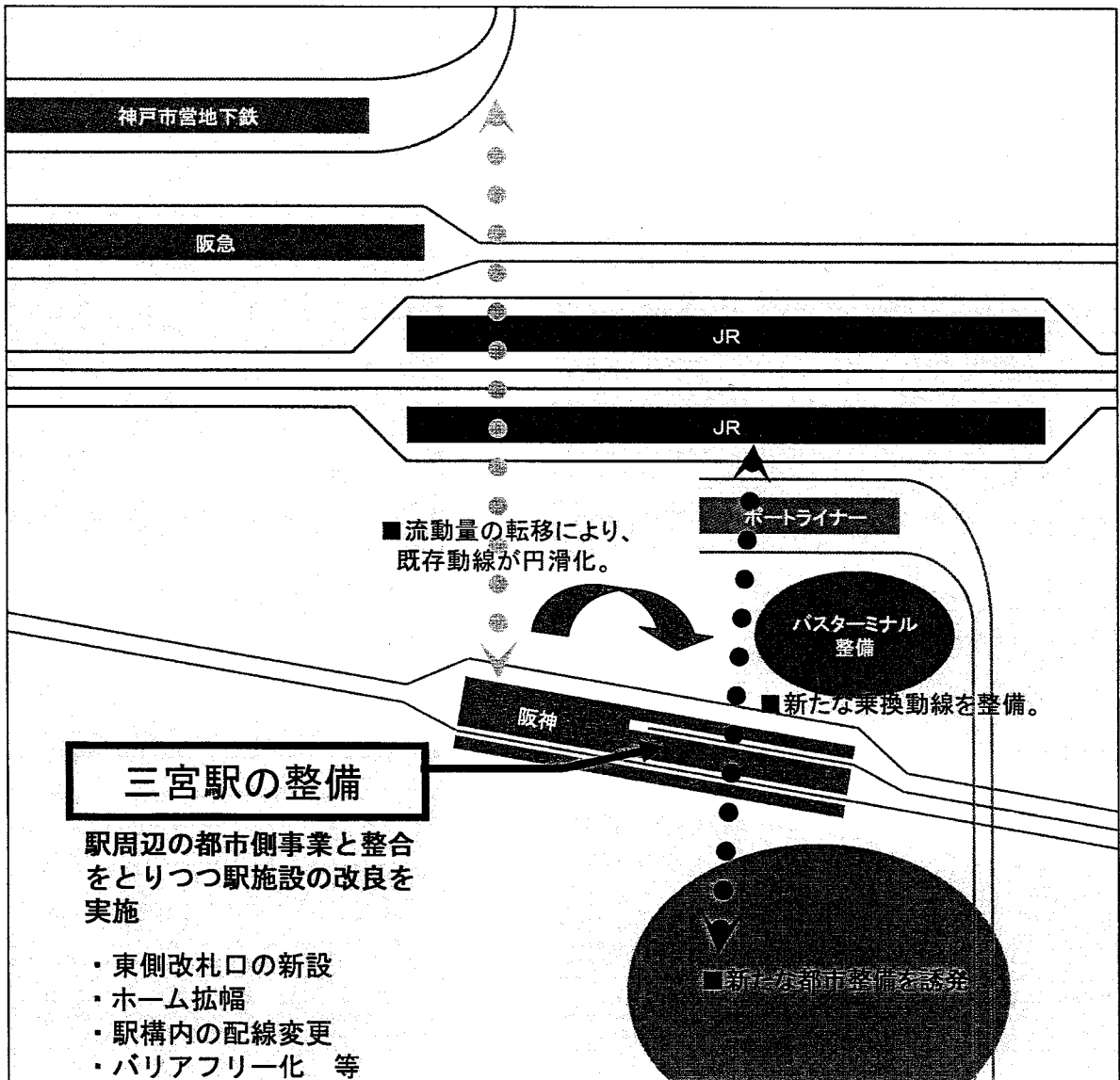
三宮駅の整備

1. 事業概要

三宮駅（阪神電鉄本線）において、駅施設の改良（駅東改札口の新設、ホーム拡幅、駅構内の配線変更、バリアフリー化等）を、駅周辺の都市側事業と整合をとりつつ実施し、駅施設の利用円滑化と交通結節機能の高度化を図る。

2. 計画概要

- (1) 整備対象駅 三宮駅（阪神電鉄本線）
- (2) 概算事業費 130億円
- (3) 工事期間 平成17年度～平成24年度



LRTシステムの整備の推進(新規)

1. 事業概要

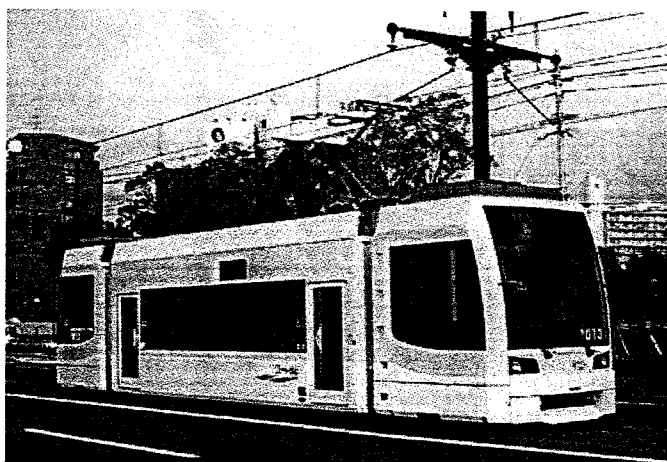
速達性に優れ、バリアフリーや環境にも優しい利用者本位の交通体系の構築を促進する観点から、まちづくりと連携したLRTシステムの整備を推進するため、低床式車両その他LRTシステムの構築に不可欠な施設の整備に要した費用の一部を補助する「LRTシステム整備費補助金」を創設する。

2. 補助対象施設

低床式車両(LRV)、停留施設、レール(制振軌道)、変電所の増強、車庫の増備、ICカードシステム

3. 補助率 1/4

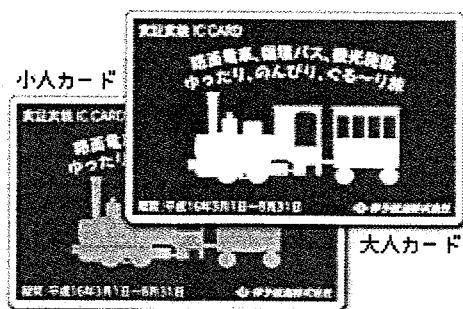
4. 平成17年度内示額 685百万円



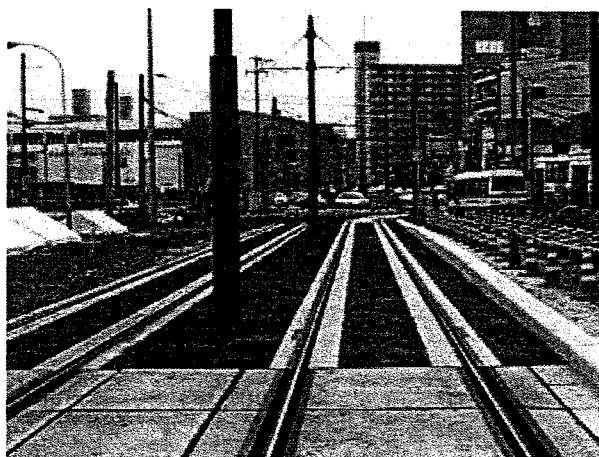
低床式車両(LRV)の導入



停留施設の整備



ICカードシステムの導入



レールの制振性の向上

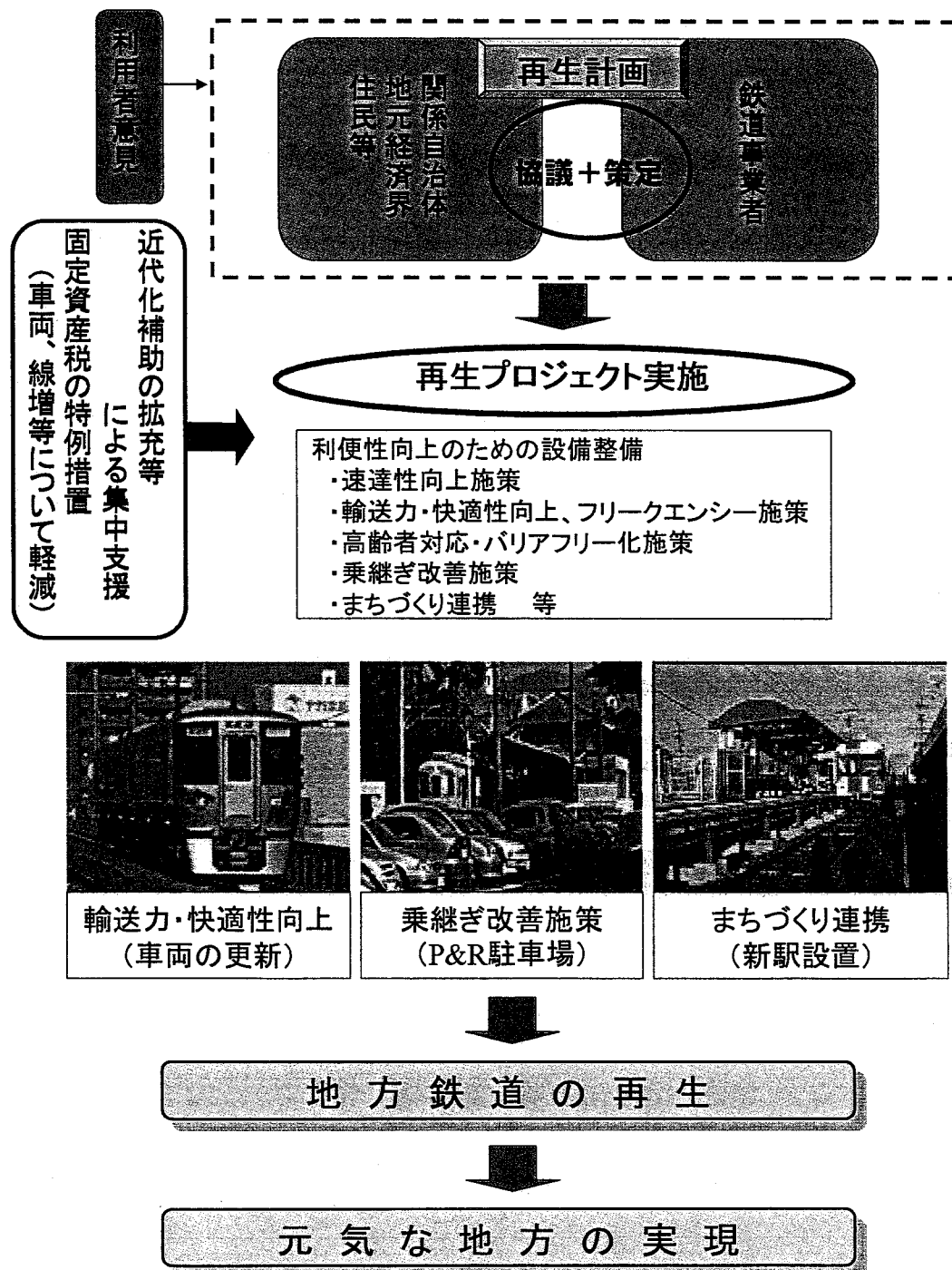
地方鉄道再生に向けた支援の充実

地方鉄道の再生に向け、鉄道事業者と地域関係者による利便性向上に向けた再生計画に基づく事業に対し、近代化補助の重点的かつ効果的な支援により、その推進を図る。

○ 近代化補助の拡充内容

- ・再生計画に基づく設備整備について優先的に補助採択
- ・再生計画期間中に限り黒字転換事業者を補助対象化
- ・補助対象設備の追加（P & R 駐車場・駐輪場整備、新駅設置、部分的複線化）
- ・再生計画の実現に著しい効果が期待できる設備整備について、補助率嵩上げ（車両の更新、行違い設備の新設等 1 / 5 → 1 / 3）

○ 平成17年度内示額(国費) 近代化補助 2,512百万円



鉄道駅総合改善事業（都市一体型）〔南海高野線 三日市町駅〕

1. 事業概要

駅の東西を結ぶ自由通路や広場の整備、橋上駅舎の改良等を一体的に実施することにより、円滑な歩行者動線の確保やバリアフリー化等鉄道利用者及び地域住民の利便性の向上を図る。

2. 事業期間

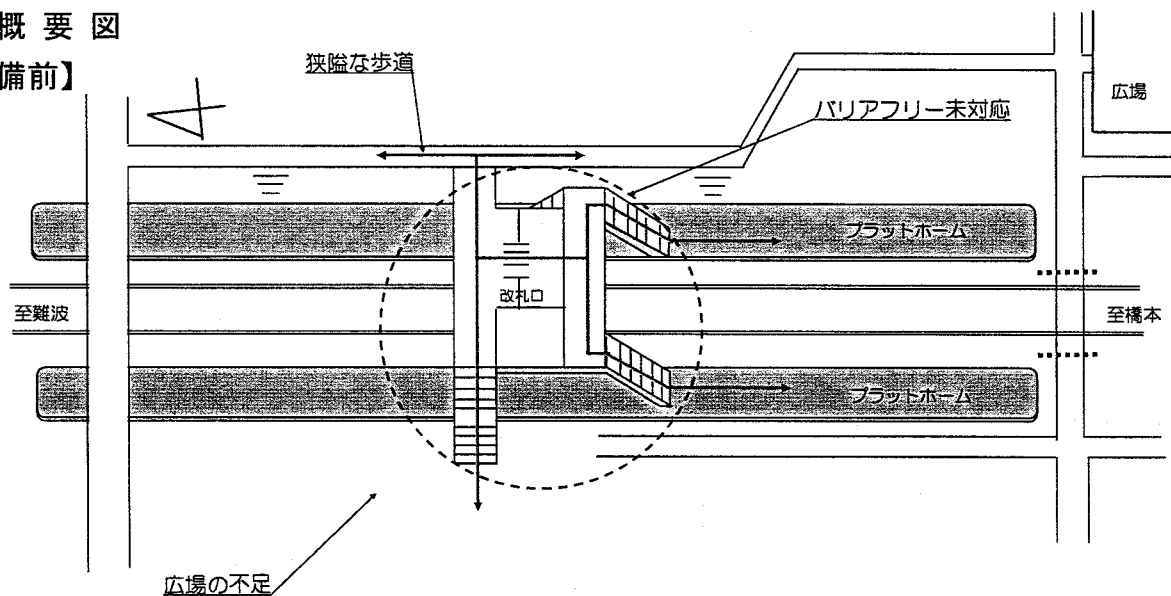
平成17～18年度

3. 総事業費

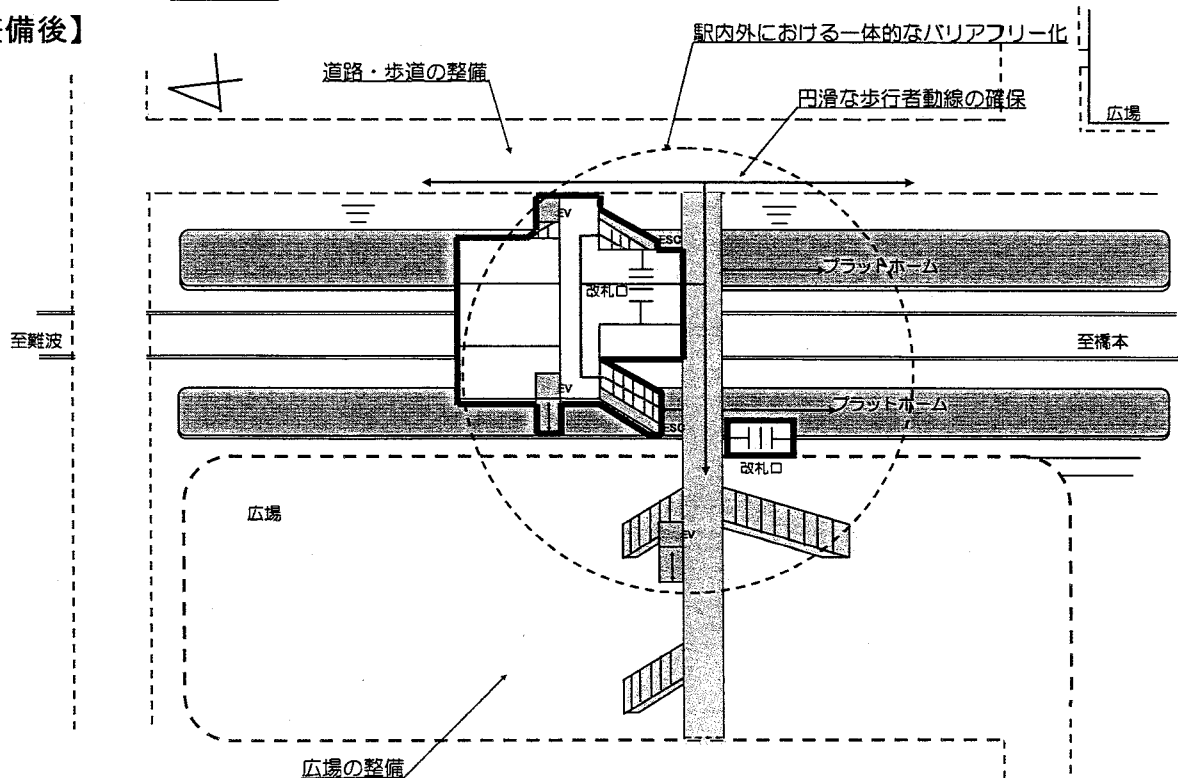
約11億円（鉄道駅総合改善事業補助対象分）

4. 概要図

【整備前】



【整備後】



※ は補助対象範囲を示す。

鉄道とバスの乗継円滑化〔富山港線 岩瀬浜駅〕

1. 事業概要

交通広場の整備に併せて、鉄道のホームの改良等を行うことにより、鉄道とバスと間の乗継負担の軽減を図る。

2. 事業期間

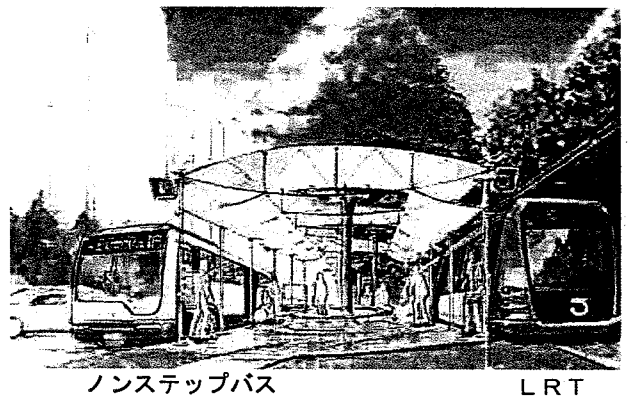
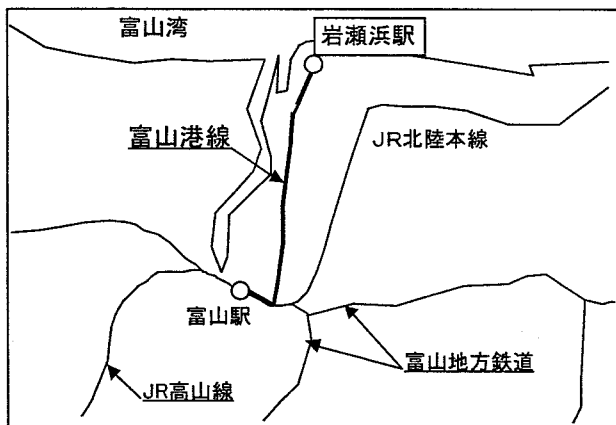
平成17年度

3. 総事業費

約20百万円（乗継円滑化事業補助対象分）

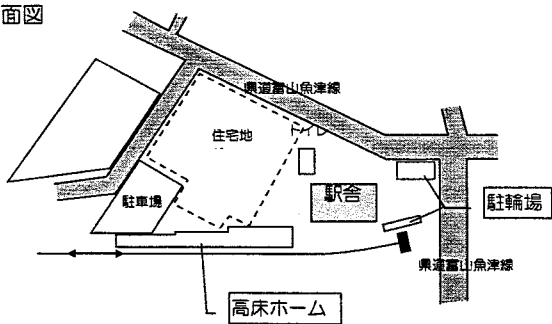
4. 概要図

【路線図】

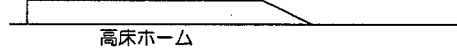


【整備前】

平面図

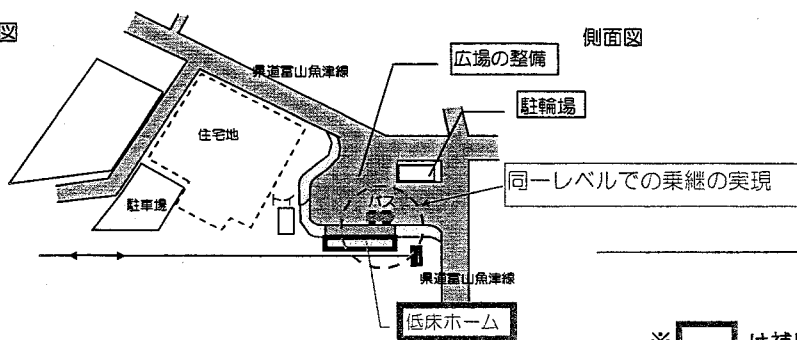


側面図

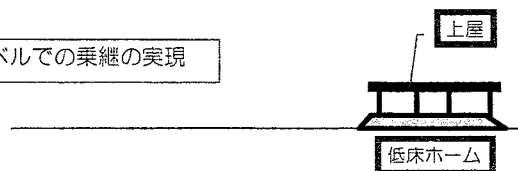


【整備後】

平面図



側面図



※ は補助対象範囲を示す。

○平成17年度都市鉄道利便増進事業費補助に係る補助対象予定路線等について

事 業 者 名	内 容
◎ 第三セクター等公的主体	相鉄・JR直通線の整備（相模鉄道本線西谷駅付近～JR東海道貨物線横浜羽沢駅付近間 2.4km）
◎ 第三セクター等公的主体	三宮駅（阪神電鉄本線）の整備

◎印は新規採択事業

○平成17年度地下高速鉄道整備事業費補助に係る補助対象予定路線について

事 業 者 名	内 容
仙 台 市	東西線の新設（荒井～動物公園間 14.4km）
横 浜 市	4号線の新設（日吉～東山田、川和町～中山間 6.0km）
名 古 屋 市	6号線の新設（野並～徳重間 4.1km）
大 阪 市	8号線の新設（井高野～今里間 12.1km）
中之島高速鉄道(株)	京阪中之島新線の新設（天満橋～玉江橋間 2.9km）
西大阪高速鉄道(株)	阪神西大阪線の新設（西九条～難波間 3.4km）

○平成17年度ニュータウン鉄道等整備事業費補助に係る補助対象予定路線について

事業者名	内容
横浜市	4号線の新設（東山田～川和町間 7.1km）
奈良生駒高速鉄道(株)	京阪奈新線の新設（生駒～登美ヶ丘間 8.7km）
仙台空港鉄道(株)	仙台空港線の新設（名取～仙台空港間 7.2km）
成田高速鉄道アクセス(株)	成田高速鉄道アクセス線の新設（印旛日本医大～成田空港間 19.1km）

○平成17年度幹線鉄道等活性化事業費補助に係る補助対象予定路線等について

事業者名	内容
瀬戸大橋高速鉄道保有(株)	宇野線・本四備讃線の高速化（岡山～児島間 27.8km）
北勢線施設整備(株)	三岐鉄道北勢線の高速化（西桑名～阿下喜間 20.4km）
大阪外環状鉄道(株)	大阪外環状線の旅客線化（新大阪～久宝寺間 21.9km）
水島臨海鉄道(株)	山陽線鉄道貨物輸送力増強事業（吹田信号場～門司間 574.4km）
神戸高速鉄道(株)	尼崎駅での乗継円滑化（阪神本線・西大阪線）
(株)広島バスセンター	平良駅での乗継円滑化（広島電鉄宮島線）
◎ 富山ライトレール(株)	岩瀬浜駅での乗継円滑化（富山港線）

◎印は新規採択事業

○平成17年度鉄道駅総合改善事業費補助に係る補助対象予定駅について

事業者名	内容
神戸高速鉄道(株)	阪神電鉄本線：春日野道駅
蒲田開発事業(株)	京浜急行本線・空港線：京急蒲田駅
横浜高速鉄道(株)	京浜急行本線：横浜駅
日暮里駅整備(株)	京成電鉄本線：日暮里駅
下井草駅整備(株)	西武新宿線：下井草駅
東長崎駅整備(株)	西武池袋線：東長崎駅
◎ 第三セクター	南海高野線：三日市町駅

◎印は新規採択事業

○平成17年度鉄道防災事業に係る補助対象路線について

事業者名	内容
J R 各社	落石・なだれ等対策
鉄道建設・運輸施設整備支援機構	青函トンネルの改修事業